

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	人権啓発活動事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	幼児・児童生徒及びその保護者をはじめ、広く市民の人権意識の高揚を図るため、児童生徒・保護者等による作文朗読、合唱、人権劇などを内容とする人権啓発イベントを開催する。		
3年度概要	幼児・児童生徒及びその保護者をはじめ、広く市民の人権意識の高揚を図るため、児童生徒・保護者等による作文朗読、合唱、人権劇などを内容とする「人権フェスティバル高松(仮称)」を開催する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	市民
意図(どのような状態にしたいか)	幼児・児童生徒及びその保護者をはじめ、広く市民の人権意識の高揚を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
プログラム配布数	枚	19,865	19,925	20,000	20,000	20,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	「みんなで人権を考える会」参加者数	人	目標値	600	600	600	600	600
			実績値	500	588	666		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標を上回る結果となった。事業としての認知度が定着し、内容も充実したものとなっている。 (目標達成度)							(達成度) 111.0%
								35点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	4,662	4,254	4,174	4,118
(事業費)	[円]	736	460	393	337
(職員人件費)	[円]	3,926	3,794	3,781	3,781

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
「みんなで人権を考える会」は恒例の行事として定着したイベントとなっており、一定の成果は出ているが、より効果的な在り方の検討が必要である。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
「みんなで人権を考える会」については、より効果的な人権教育・啓発を図るため、人権尊重都市たかまつ市民会議が主催により実施している「人権を守る市民のつどい」と統合したイベント開催を図る。			

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	文化交流推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域住民を対象に文化センター等主催で各種講座（社会教育学級）やボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主に様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上させ、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚及び社会的自覚の促進を図る。		
3年度概要	地域住民を対象に文化センター等主催で教養を高める各種講座（社会教育学級）や、ボランティア活動、三世代交流、地域交流行事など様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上し、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚及び社会的自覚の促進を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	地域住民
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民が、教養を高め、技能取得等一定の成果が認められるように各種講座に積極的に参加する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
社会教育学級実施回数	回	571	584	626	650	650
ふれあい教室実施回数	回	67	51	84	90	90

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
社会教育学級受講者数	人	目標値	5,277	5,277	5,277	4,000	4,000
		実績値	3,680	3,727	4,110		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値には届いていないが、昨年度と比べ受講者数が約400人増加した。		(目標達成度)					(達成度) 77.9%
			27点				
ふれあい教室受講者数	人	目標値	590	590	590	1,000	1,000
		実績値	995	436	1,188		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値を大きく上回ることができた。		(目標達成度)					(達成度) 201.4%
			35点				

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	7,484	7,750	7,688	7,862
（事業費）	[円]	3,558	3,956	3,907	4,081
（職員人件費）	[円]	3,926	3,794	3,781	3,781

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

社会教育学級の受講者数については、昨年度よりも約400人増加したものの、目標値には届いていないことから、引き続き、受講者数の増加に向けた取組が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

文化センターを中心とした、各種講座、ボランティア活動、三世代交流、地域交流は、人権意識の普及・高揚には欠かせない場となっているため、事業は継続しつつ、新たな講座の模索や地域を超えての連携など、交流の輪を広げて行くことを検討する。

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	子ども教育推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地区小・中学生を対象とした補充学習等の実施、地区小・中学生及びその保護者を対象の進路・進学等相談、大学生のボランティアによる学習支援の実施を行うことにより、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。		
	3年度概要 地区小・中学生を対象とした補充学習等の実施、地区小・中学生及びその保護者を対象に進路・進学等相談、大学生のボランティアによる学習支援の実施を行い、その経費を支出し、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	


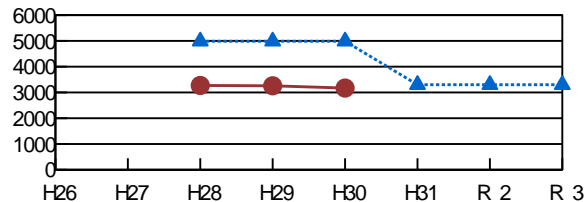

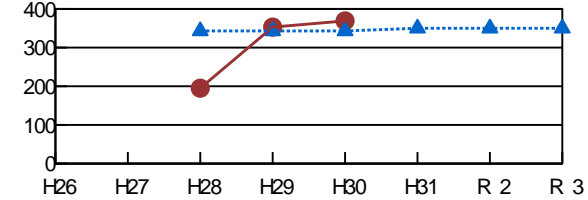
【事業の目的】

対象(何を)	地区小・中学生
意図(どのような状態にしたいか)	地区小・中学生及び保護者が、子ども学級・教育相談・学習支援ボランティアに出席する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
子ども学級実施回数	回	578	593	492	550	550
教育相談実施回数	回	23	50	27	37	37

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	子ども学級出席者数	人	目標値	4,987	4,987	4,987	3,300	3,300
			実績値	3,271	3,258	3,170		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値には届いていないが、数値が高いことが、必ずしも良いこととは言えない面もある。 							(達成度) 63.6%
								22点
成果指標	教育相談出席者数	人	目標値	343	343	343	350	350
			実績値	195	353	369		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値を上回る結果となった。 							(達成度) 107.6%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	10,631	10,316	10,326	10,572
(事業費)	[円]	6,705	6,522	6,545	6,791
(職員人件費)	[円]	3,926	3,794	3,781	3,781

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

子ども学級出席者数については、目標値には届いていないが、数値が高いことが、必ずしも良いこととは言えない面もある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

地区の小・中学生の補充学習の場として、一定の成果が上がってはいるが、小・中学生の減少等に伴い、目標値としては、下回っている。また、保護者を対象とした進路・進学相談についても目標値としては下回っているのが現状である。今後は、子ども達やその保護者のニーズを知る必要がある。そして一人一人を大切に対応する事業としていきたい。

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	学校人権教育推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校に対し、人権教育指導資料の作成・発行、人権教育教員研修会の開催、人権教育研修会への参加費補助、人権教育資料の購入等を行うことにより、人権教育・啓発の推進を図る。		
	3年度 高松市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校に対し、人権教育指導資料の作成・発行、人権教育教員研修会の開催、人権教育研修会への参加費補助、人権教育資料の購入等を行い、人権教育・啓発の推進を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校
意図(どのような状態にしたいか)	高松市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校の人権教育・啓発の推進

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
研修会実施回数	回	6	6	6	5	5

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	研修会等参加者人数	人	目標値	459	459	459	250	250
			実績値	538	569	460		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値を上回る結果となった。今後も継続して研修会の開催等を行う。 (目標達成度)							(達成度) 100.2%
								35点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	20,244	18,744	18,308	19,420
(事業費)	[円]	6,505	5,467	5,074	6,186
(職員人件費)	[円]	13,739	13,277	13,234	13,234

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
順調に事業が実施されている。今後も、人権教育・啓発の推進を図るための継続的な取組が必要である。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
人権教育・啓発の学びの場として、研修会等への参加者数は十分にあり、一定の成果が上がっている。今後は新たな差別(LGBT・SNS上での差別発言等)に関する研修内容も充実させていく必要がある。			

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会教育指導員設置事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域における子どもの学習指導・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
3年度概要	地域における子どもの学習指導・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	地区小・中学生及び市民
意図(どのような状態にしたいか)	社会教育指導員による指導を受けることにより、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。また、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
学習指導等実施時間	時間	2,717	2,624	2,360	2,500	2,500

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	学習指導等出席者数	人	目標値	26,000	26,000	26,000	9,000	9,000
			実績値	8,924	8,225	8,598		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	目標値をかなり下回っている。実施時間は十分ではあるが、社会教育指導員による学習指導・生活指導の更なる充実が必要である。	(目標達成度)	33.1%	11点				
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
			実績値					
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	20,734	20,622	20,706	19,329
(事業費)	[円]	17,594	17,587	17,681	16,304
(職員人件費)	[円]	3,140	3,035	3,025	3,025

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

学習指導等の実施時間は十分に確保できているが、子どもたちの参加数は目標値をかなり下回っている状況である。ただし、参加数が多いことが必ずしも良い結果とは言えない面もあり、実情に応じた対応を行っていく必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

学習指導等については、現状を維持しつつ、子どもたちの実情に応じた指導等を行っていく。また、市民講座の開催については、周知方法を検討する必要がある。

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会人権教育推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民に対し、人権教育市民講座の開催、人権教育研修会の開催、人権教育指導資料の作成と視聴覚教材の購入、人権尊重都市たかまつ市民会議への助成等を行うことにより、人権教育・啓発の推進を図る。				
	3年度概要 市民に対し、人権教育市民講座や人権教育研修会の開催、人権教育指導資料の作成と視聴覚教材の購入、人権尊重都市たかまつ市民会議への助成等を行い、人権教育・啓発の推進を図る。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	市民
意図(どのような状態にしたいか)	市民の人権教育・啓発の推進

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
人権教育市民講座実施回数	回	35	37	34	52	52

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	人権教育市民講座受講者数	人	目標値	3,140	3,140	3,140	2,140	2,140
	実績値	1,616	1,785	1,503				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値を下回っている。人権教育市民講座に、本課の社会教育指導員を派遣している事について、更なる周知が必要である。	(目標達成度)						(達成度) 47.9%
								16点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	19,695	19,313	18,505	18,878
(事業費)	[円]	9,881	9,829	9,052	9,425
(職員人件費)	[円]	9,814	9,484	9,453	9,453

【評価】

評価ランク (A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

人権教育市民講座受講者数は目標値を下回っているのが現状であり、人権教育市民講座に、本課の社会教育指導員を派遣している事について、更なる周知が必要である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

人権教育市民講座受講者数の増加に向け、ホームページや他の情報媒体等を利用して、人権教育市民講座に関する情報提供を行っていくこととする。